

第8回国際マイクロマシンサミット開催される

第8回国際マイクロマシンサミットは、2002年4月30日から5月2日の3日間、主催国ベルギーとの国境に近いオランダのMaastrichtで開催された。議長は、Twente大学MESA+Research InstituteのAlbert van den Berg教授とベルギーのIMECのKris Baertがなり、マイクロマシン分野のハイレベルな人達による世界の現状と将来展望について議論がなされた。

このサミットでの共通のトピックスは、マイクロマシン技術の基礎、応用、産業化、及び教育で、特に技術移転と産業基盤及び急速に伸展しているバイオ技術やLab-on-a-chipに代表されるナノテクノロジーに重点が置かれました。

この中でフランス政府の研究所(CEA)のように、産学官の共有の研究施設とNEXUS, EURIMUS等の関連機関を1ヶ所に集中し、学際間の緊密な共同研究とその相乗効果でヨーロッパ最大のマイクロ・ナノ技術のイノベーションセンターを目指した超大型プロジェクトの状況やベルギーのフランドル政府が設立したIMECのように大型の超クリーンルームを週7日、24時間稼働させ、契約に基づいて世界の450以上の企業や研究機関と実用化指向の強い共同研究を実施している状況などが発表されました。

日本からは、効率的な産業化と経済開発を目的に、小泉首相を委員長とする総合科学技術会議が設立され、優先度の高い技術分野の一つにナノ技術を取り上げたこと、ナノ技術の活用には、マイクロマシン技術とナノ技術の両方に跨る「マイクロ・ナノ融合領域」の技術開発、即ち、マイクロマシン技術の「Top down」とその対のナノ技術の「Bottom up」を必須とすること等が発表された。

今回は延べ19ヶ国地域から74名の参加があり、日本からは3名の代表と4名のオブザーバーが参加しました。次回の第9回国際マイクロマシンサミットは、2003年4月末に中国の北京で開催されます。



お知らせ

第8回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウムのプログラムの紹介

第1回から第7回までは国際マイクロマシンシンポジウムの名称で実施してきましたが、今回は、セッションの1つに「マイクロマシン・ナノ技術戦略」を取り入れ、サブタイトルを「マイクロマシン技術 - ナノ技術を支える次代の産業技術基盤」とし、名称を「第8回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム」に変更しました。

このシンポジウムはナノ技術にも視野を拡げています。多くの方の参加を期待すると共に、特に企業の研究者に将来のビジネスシーズとしてのアイデアを掴んで頂けたら幸いです。

尚、このシンポジウムの開催には、日本小型自動車振興会から補助金を戴いております。

1. 開催日時：平成14年11月14日(木) 9:30~18:10
2. 開催場所：科学技術館 サイエンスホール 東京都千代田区北の丸公園2-1
3. 参加費：17,000円(予稿集込み)
4. 参加申込期限：平成14年10月31日(木)
5. 申込み・問合せ先：財団法人マイクロマシンセンター 国際交流部 Tel: 03-5835-1870 Fax: 03-5835-1873

11月14日(木)

プログラム(予定)

9:00~	受付開始	
セッション1: 「オープニング」		司会: 平野隆之
9:30~9:35	開会挨拶	下山敏郎/(財)マイクロマシンセンター 理事長
9:35~9:40	来賓挨拶	経済産業省製造産業局長(予定)
9:40~10:20	特別講演「マイクロ・ナノ融合領域における戦略」	下山 勲/東京大学
セッション2: 「マイクロマシン産業への途」		司会: 藤田博之
10:20~10:45	「MEMSの国際標準化」	大和田邦樹/国際標準化化学研究所
10:45~11:10	「薄膜試験片ラウンドロビンテスト」	土屋智由/豊田中央研究所
11:10~11:35	「上海のMEMS産業化」	Prof. Bao, Ming-hong / Fudan University (依頼中)
11:35~12:00	「MMCのファンドリーサービスへの取り組み」	ファンドリーサービス産業委員長(予定)
12:00~13:00	*****昼 食*****	
13:00~13:30	「感性的な尺度認識 -- マイクロ・ナノマシンのデザイン」	川崎和男/名古屋市立大学
セッション3: 「革新研究紹介」		司会: 生田幸士
13:30~14:00	「ヘルスケア」	堀池靖浩/東京大学
14:00~14:30	「ダイオキシン測定の前処理へのマイクロマシン技術の適用」	三宅 亮/日立製作所
14:30~15:00	「ワイヤレスMEMS」	Prof. Khalil NAJAFI / Michigan University (依頼中)
15:00~15:30	「ナノホトニクス」	Prof. Dr. L. KUIPERS / MESA
15:30~16:00	*****休 憩*****	
セッション4: 「マイクロマシン・ナノ技術戦略」		司会: 下山 勲
16:00~16:30	「FW6におけるMSTとナノテク」	Dirk Beernaert / European Commission (依頼中)
16:30~17:00	「産学連携の実践」	杉山 進/立命館大学
17:00~17:30	「21世紀のバイオ・ナノテクノロジーセロミックス」	岡野光夫/東京女子医科大学
17:30~18:00	「フランスにおけるマイクロとナノの戦略」	Constant Axelrad / CRE
セッション5: 「クロージング」		
18:00~18:10	閉会挨拶	平野隆之/(財)マイクロマシンセンター 専務理事